



第 10 回：全体総括

- check 01 初動対応の手順と役割分担を事前に定義している。
- check 02 経営層 / IT / 現場の役割を明文化している。
- check 03 報告・判断の流れを文書化している。
- check 04 外部支援先（IPA、ベンダ等）との連携を平時から整備している。
- check 05 机上演習等を実施し、手順の有効性を検証している。
- check 06 訓練結果を手順・教育へ反映し、継続的に改善している。
- check 07 検知後、速やかに情報セキュリティ責任者へ報告している。
- check 08 被害拡大防止のための封じ込め措置を実施している。
- check 09 原因究明・影響範囲特定のため、ログを確保している。
- check 10 証拠保全の観点から、ログを保護している。
- check 11 事案対応後に事後レビューを実施している。
- check 12 復旧計画に沿って復旧を実行している。
- check 13 復旧優先順位を事前に定めている。
- check 14 RTO（復旧時間目標）を事前に設定している。
- check 15 RPO（復旧時点目標）を事前に設定している。
- check 16 復旧時の技術・広報・顧客対応の責任者を事前に指定している。
- check 17 緊急連絡先リストを作成し、参照可能な状態としている。
- check 18 クラウド / 委託先との連絡体制を整理し、窓口を共有している。
- check 19 顧客・取引先への報告は、事実に基づいて行っている。
- check 20 情報伝達に関する訓練を実施している。

